

5つの方針をわがものに



87. 10. 24

No. 2686

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄道）五五五六（公衆）四七二二（宅）七〇七

勢第12回大会決定方針を 千葉貫徹しよう!!

勤労千葉は、十月十六・十七日大成功のうちに第十二回大会を終了し、「4・1体制」粉碎に向けて、五つの闘う方針を確立した。全支部で討論を深め、支部大会の成功をかちとろう。

原職奪還！たたかう事業部運動を構築するぞ

全組織をあげて不当解雇撤回・清算事業団強制配属撤回・強制配転粉碎・原職奪還の闘いに総決起しよう。

この闘いの勝利をかちとるまで、われわれの分割・民営化反対闘争は終わらない。たとえ何年かかろうとも人生をかけた闘いとして、原職奪還の闘いを貫く決意である。

さらに、われわれは、勝利のために解雇者を先頭にして闘う事業部運動に全力で決起する。これは新たな挑戦である。強固な組織、財政基盤を築きあげるために全力で闘おう。

強制出向攻撃粉碎!! スト体制でたたかうぞ

われわれの断固たる闘いの方針と、九一・三％のスト権確立は、当局に大打撃を与え、その出鼻をくじいて攻撃をおしとどめさせた。しかし、「東日本で八千から一万」の強制出向は当局にとって「至上命令」である。鉄道労連革マルも労働委員会の勧告潰しの策動に全力をあげている。

また、数千名といわれる東北地方からの広域配転も画策されている。勝負はいよいよこれからだ。全支部でストライキ体制を堅持し、強制出向反対闘争をより強化しよう。

反合・運転保安確立!

「63・3」ダイ改阻止!!

4・1以降、組合潰しの労務政策のみが優先され、運転保安・「安全」が切り捨てられている。

無理に無理を重ねた要員削減に加え、アゴヒモ、遮光幕、勤務態度や小さなミスなど、何から何まで処分の対象とし、会社に服従しているかどうかの踏み絵とする労務政策が労働者を追い詰めている。同じミスに対しても、組合所属によって処分の量定まで違うのだ。

さらに加えて当局は「63・3」ダイ改で一割の要員削減を強行しようとしている。

われわれは、目にあまる運転保安無視に対して黙っているわけにはいかない。勤労千葉の理念でもある反合運転保安闘争を再確立しよう。

革マル・鉄道労連解体! 右翼労戦「統一」反対!!

4・1以降の強権的労務支配を支えている唯一の基礎は、自民党・J・RⅡ鉄道労連・革マル連合である。新型産業報国会Ⅱ革マル鉄道労連を解体しよう。総評解散、労働戦線の右翼的「統一」に反対し、闘う労働運動の旗を守ろう。

反戦・三里塚・労農連帯!

日帝は、戦後の価値感を全て覆し、戦争のできる軍勢力、強権的支配体制をつくりあげようと、全面的な攻撃にでてきている。三里塚二期強行、三里塚闘争圧殺の攻撃も、いよいよ全面的に開始されている。労農連帯を強化し、戦争政策をうち砕こう。

11・3 家族そろって 参加しよう 団結祭典

千葉市・斧天小学校
9月30日 開会